

月形町長候補

宮下
ゆみこ

あした
が
たのしみ
になる
まち
づくり

毎日
街頭演説
商工会前午後1時より

政策は



今こそ / あしたの たのしみになる まちづくり



暮らしの困りごとを解決する
… 身近なことの安心最優先!

65歳以上が4割の月形町、私もいずれ仲間入りです。高齢のみなさんが暮らしやすい町なら、誰にとっても優しい居場所になります。日々の暮らしを町内事業者といっしょに支えます。

《具体策》

- 高齢者のタクシー利用をパスポート方式に
- IP放送局を開設して、きめ細やかな地域の問題を提供
- 町内事業者や就労者を守り活かす条例を制定

可能性に満ちた子どもたちが、コロナでも、ケガや病気でも学び続けられる環境を整えます。全国標準の学力と体力を。

《具体策》

- ICT環境整備を基礎に、交流と活用プログラム
- 少人数学級を活かした学習スタイル

生活不安の解消は、町民の声を聴くことから。

《具体策》

- 役場のネットワークを軽くして、対話の時間と機会をたくさん作ります。

日々の暮らしが安定したら、ちょっと先、もっと先にも目が届きます。
この選挙をきっかけに
新しい価値が芽吹く、フレッシュで元気な月形町にしよう!

宮下ゆみこは、2つの方向から取り組みます。

新しい価値を生み出す

… アンテナを高く、積極的に挑戦!



コロナの時代にあわせて転換。月形町活性化の柱はやっぱり農業! 新しい特産品で安定した仕事をつくり、定住者を呼び込みます。

《具体策》

- 振興公社の軸足を、観光・サービス業 → 農業振興・製造業へ
- 宿泊施設(ホテル、はな工房)を閉鎖。資金と人を農業振興に
- まずはミニトマトを軸に展開。急速冷凍で原料確保、農閑期に加工

月形町の特徴は、多種多様なものが同居する社会環境と豊かな自然。それは可能性の宝庫、人生を豊かにする宝物です。

《具体策》

- 身近にあるホンモノを活かした、体験型の教育や生涯学習の実施

役場職員は全員「まちづくり」の大事なパートナー。役場を魅力的な職場に変えて、職員の力を引き出します。

《具体策》

- 役場の職場環境や仕事のやり方を大胆に見直します。
- 外部との交流や学びを積極的に、知恵と人脈を育てます。

宮下ゆみこ

には、

これらを実現する《覚悟》と《実行力》と《人脈》があります。

あなたの1票で月形が動きます。
あなたの1票を「宮下ゆみこ」に!

